

報道機関 各位

2020年1月31日

住友不動産株式会社
阪急阪神不動産株式会社

ビックターミナル「横浜」駅までフラットアプローチ 徒歩わずか8分[※]
大規模レジデンス「シティテラス横浜(全313戸)」
2020年1月18日(土)モデルルームグランドオープン！

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：仁島 浩順）と、阪急阪神不動産株式会社（本社：大阪府大阪市北区、代表取締役社長：若林常夫）は、神奈川県横浜市西区で開発を進めております大規模レジデンス「シティテラス横浜」（ノース棟：地上10階建て、229戸／サウス棟：地上15階建て、84戸）のモデルルームを、2020年1月18日（土）にグランドオープン（総合マンションギャラリー横濱館）いたしましたのでお知らせいたします。

なお、モデルルームグランドオープン以来、お客様の出足は好調であり、ビックターミナル「横浜」駅徒歩8分という立地の希少性並びに資産性に、高い評価がなされております。



シティテラス横浜 ノース棟

シティテラス横浜 サウス棟

＜外観 完成予想図＞

■本物件の特徴

- ① ビックターミナル「横浜」駅まで 徒歩8分[※]。全10路線を利用可能な抜群の立地。
- ② 横浜市の中心部を形成する「西区」アドレスに誕生。
- ③ 横浜駅周辺にはマンション建築に制限があり、徒歩圏内での物件供給は希少性が高い。
- ④ 南東向き、3LDK中心の配棟計画。サウス棟には認可保育園を設置予定。

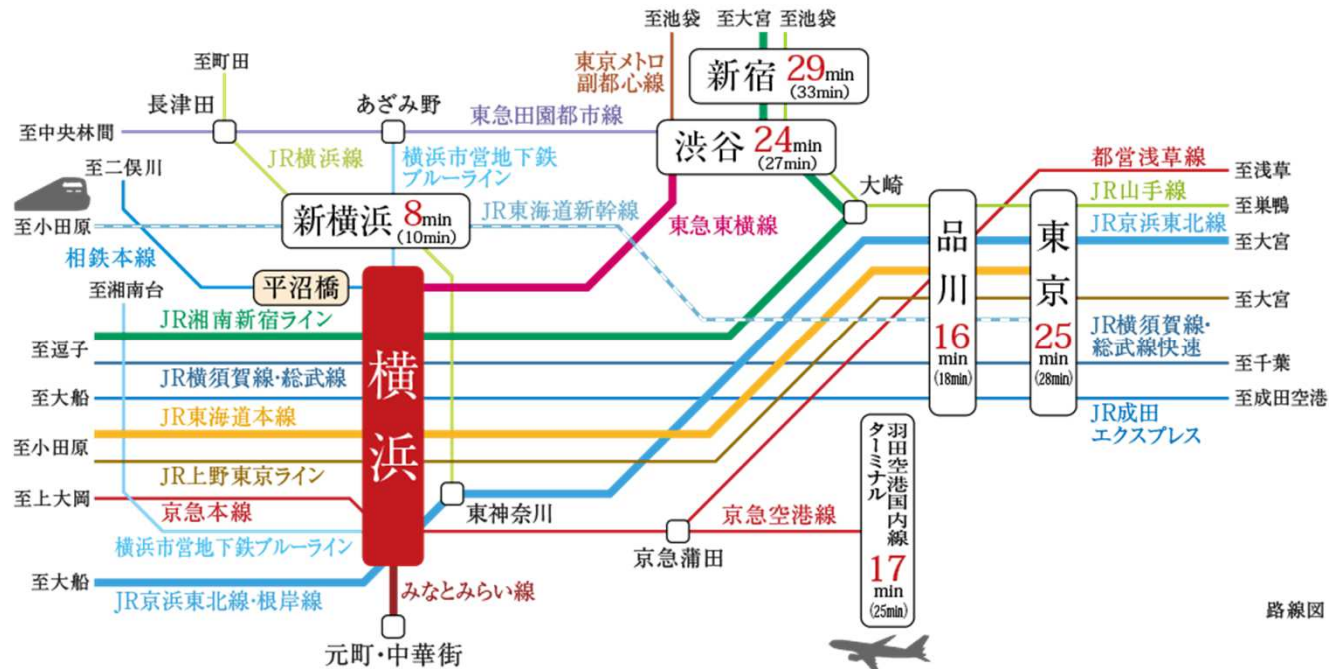
※ノース棟8分、サウス棟9分

■ 「横浜」駅まで徒歩8分。圧倒的な交通利便

＜全10路線が利用可能な「横浜」駅 ～主要都市まで直通で行ける快適さ～＞

圧倒的なアクセス力を誇る「横浜」駅へ徒歩わずか8分。そのアプローチは、横浜駅周辺の賑わいある商業集積エリアを抜けるフラットアプローチ。そして、その「横浜」駅からは全10路線も利用可能なマルチアクセスで、通勤や通学・レジャーに困らない立地です。また海外出張や旅行といった空港利用にも快適なアクセスを誇ります。

横浜駅以外にも「平沼橋」駅（相鉄線）出入口までは徒歩2分（130m）の近さなので、重い荷物を持った日や雨の日などの利用に便利です。



■ 商業／レジャー施設が充実した『横浜』『みなとみらい』『元町・中華街』

大型商業の中心となる「横浜」やレジャースポットの「みなとみらい」を日常的に利用できる好立地であり、目的に合わせて華やかな日常を謳歌できます。また、『横浜』は「SUUMO住みたい街ランキング2018、2019関東版」で都心の名だたる街を抜いて2年連続堂々の1位になっており、この街の魅力はアクセス力だけにはとどまりません。

＜魅力①＞ 半径500m圏内で網羅されたコンパクトシティ
ショッピング、グルメ、レジャー、散歩など、何をするにも横浜駅を中心に半径500m圏内に愉しみつくせるほどコンパクトに密集した使い勝手のいい街です。また、都心部に比べて人口密集度や交通量が少なく落ち着いた環境で、豊富な水や緑の自然に恵まれた街は子育て世代からも支持されています。さらに横浜市は「待機児童ゼロ」を目指し、保育施設及び保育士の増加に力を入れています。

＜魅力②＞ 人気の観光スポットも身近に

食べ歩きが楽しい「横浜中華街」、定番のデートスポット「山下公園」、横浜の夜景を一望できる「横浜ランドマークタワー」、煉瓦造りのショッピングモール「赤レンガ倉庫」など老若男女が楽しめるスポットが周辺に目白押しです。

＜魅力③＞ 多彩な文化のルーツ

幕末に鎖国が解かれると、洗練された西洋文化が流入し独自の文化が開花した横浜。トレンドの発信地・横浜から定番となっているものが数多く生まれています。「アイスクリーム」「ビール」「ホテル」「西洋式公園」「鉄道」の発祥は「横浜」と言われています。



＜MARK IS みなとみらい＞



＜横浜ランドマークタワー＞

世界に開かれた港町らしく常に新しいものを取り入れ、国際都市として発展し続けていた横浜。この街は今もなお進化を続け、今後も新しい施設が次々と開発される予定です。

■ 合計戸数313戸（ノース棟、サウス棟）、大規模ならではの建物計画

<配棟計画>

道路を挟んで南北に分かれた敷地に、ノース棟10階建229戸、サウス棟15階建84戸を計画。ノース棟は、東西に長い敷地を活かして南東向きに3LDKを配棟し、川と道路によって幅約30m程度の離隔がとれた北西向きにワイドスパン（8.5m～9m超）の2LDKを配棟しました。

サウス棟は、「緑」「子育て」「防災」をキーワードに市街地環境設計制度を採用。これにより建物の高さ制限を10階建から15階建を実現、また敷地内に歩道上空地や公開空地による広々としたオープンスペースをつくり地域周辺の開放的な空間を設けました。



<快適な暮らしを実現するための様々な工夫>

① 歩道状空地

南北敷地間の道路沿いに歩道状空地を設けることで、エントランスからの飛び出しによる事故も軽減でき、歩行者の安全性を確保しつつ、統一したきれいな街並みを形成いたします。

② 歩車分離設計

ノース棟、サウス棟ともに人と自動車の動線を分けた歩車分離設計を採用し、住まう人の安全性に配慮いたしました。

③ 2層吹抜けのエントランス・エントランスホール

大規模となるノース棟のエントランス・エントランスホールは2層吹抜けの開放的な空間に。また、エントランスから出た正面にあたるサウス棟の敷地内には豊富な緑を配した公開空地を設置。これにより、エントランスから出るときに視界に緑が広がる工夫をしました。

④ 前出入庫のタワーパーキング

ノース・サウス棟ともに、駐車場は前入れ、前出しが便利なタワーパーキングを設置。風雨にさらされることなく、セキュリティもかかっているため、外部からのいたずらもされにくい仕様となっています。（ノース棟 平置駐車場及び専用駐車場を除きます）

⑤ 建物内にゴミ置場を設置

ノース・サウス棟ともに、ゴミ置場を建物内に設置。天候を気にせず24時間いつでもゴミ出しが可能です。

⑥ 建物下部に自転車置場を配置

ノース棟は建物下部に自転車置場を設置しているので、雨ざらしになることなく、自転車の出し入れ時も屋根の下で作業できます。



＜歩道状空地 完成予想図＞



＜サウス棟 公開空地完成予想図＞

＜外観＞

建物は白と黒のコントラストの利いた色使いと豊富にあしらったガラスが印象的なスタイリッシュなデザインにしました。

白と黒の建物が印象的でありながら足元の歩道は統一されたデザインで施されているため、横浜の喧騒を抜け、この街区に足を踏み入れると、そこは全くの異空間であり、居住者も来訪者も心地よくエントランスへと誘います。

また、ノース棟のエントランスから足を踏み入れると、そこは2層吹抜けの洗練された空間。無駄を省いたシンプルで美術館のような空間は、いつまでも色褪せず、永住邸宅としての迎賓空間を創出しています。



＜サウス棟 外観完成予想図＞



＜エントランス 完成予想図＞

■ 物件概要

所在地	神奈川県横浜市西区西平沼町1-1外（地番）／ノース棟 神奈川県横浜市西区西平沼町6-1外（地番）／サウス棟
交通	J R東海道線「横浜」駅から徒歩8分（ノース棟）、9分（サウス棟） 相模鉄道本線「平沼橋」駅から徒歩2分
総戸数	313戸（ノース棟／229戸、サウス棟／84戸）
用途地域	商業地域
建ぺい率・容積率	80%・400%
敷地面積	5,319.64㎡（ノース棟／3,811.54㎡、サウス棟／1,508.10㎡）
延床面積	26,574.95㎡（ノース棟／19,070.68㎡、サウス棟／7,504.27㎡）
構造・規模	鉄筋コンクリート造（ノース棟／地上10階建、サウス棟／地上15階建）
間取り	1LD・K～3LD・K
専有面積	40.46～80.09㎡
完成予定	ノース棟：2021年8月下旬、サウス棟：2021年11月上旬
入居予定	2022年3月下旬
売主	住友不動産株式会社、阪急阪神不動産株式会社
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	住友不動産建物サービス株式会社

■ 現地案内図



<お客様からのお問い合わせ先>

総合マンションギャラリー横浜館 TEL:0120-458-063

営業時間／平日11:00～20:00 土日祝日10:00～20:00(水曜定休・年末年始は休業)

<報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産 広報部 若山 TEL:03-3346-1042